



コウノトリ放鳥式 (2ページに記事掲載)

- 2ページ コウノトリ放鳥式
- 5ページ わが家のHOPE
- 6ページ うんなん日和
- 12ページ 雲南病院だより
- 18ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



一宮自主連合会主催による三刀屋小学校の児童が参加した「体験活動 in 一宮」(8月8日開催)

4羽のコウノトリ

雲南市の空へ



5月19日にメスの親鳥が誤射されたため、兵庫県立コウノトリの郷公園に一時保護されていた4羽の幼鳥が、7月12日、多くの見学者に見守られながら大東町養賀の水田地帯から大空へと飛び立ちました。

放鳥式では、速水市長が「コウノトリが住むのにふさわしい自然豊かな環境整備に取り組む」とあいさつすると、コウノトリの郷公園の山岸 哲園長は「雲南市には第2の豊岡市になってほしい」と本市に向けてエールを送られました。

式典の後半では、幼鳥に親しみをもってもらうため、市民の皆さんや地元小学校の児童の皆さんから募集していただきました愛称が、選考委員会での審査の結果、「春希くん」、「うらくん」、「姫ちゃん」、「げんちゃん」に決定したことが報告されました。



あいさつをする山岸園長



春希くん、うらくんの放鳥

コウノトリが飛び立ち易いよう2羽ずつ放鳥しました。保護当時、フワフワの羽毛に覆われていたヒナたちは、2カ月弱で親鳥と見間違えうほど立派に成長しており、大空へと飛び立つ幼鳥に対し歓声とともに、「大きい」といった感嘆の声も上がっていました。

教育委員会では放鳥後も継続的にコウノトリの観察を行っています。春先よりも行動範囲が広がり、これまで見かけなかった場所でも目撃される



放鳥を見守る西小学校の児童たち

ことが多くなっています。コウノトリを発見された場合は、少なくとも150m以上離れたところから静かに観察してくださいませようお願いします。

【お知らせ】
8月8日、鳥取市気高町内でげんちゃん死亡が確認されました。誠に残念ではありますが、市民の皆さんに取り急ぎお知らせします。

西小学校からのお知らせ ～げんきくんとヒナたち応援プロジェクト～

この春、私たち西小学校の近くに、コウノトリの「げんきくん」夫婦がやってきました。そして、この地で巣を作り、4羽の元気なヒナが生まれました。しばらくコウノトリの郷公園で保護されていた4羽のヒナが7月12日に学校近くで放鳥されました。私たちのまちにコウノトリが来てくれたことは、とてもうれしいことでした。そして、私たちと同じふるさとを持つヒナたちに元気に育って欲しいと思っています。

そこで、西小学校6年生は「げんきくんとヒナたち応援プロジェクト」として、位置情報を集め、げんきくんと4羽のヒナたちを見守ることにしました。元気な姿を見かけたら、日付と場所を地図上に書き込みます。げんきくんとヒナたちを見かけられましたらメールで西小学校にお知らせください。

西小学校6年生 ☑nishi-sho@unnan.ed.jp

愛称決定!!

愛称	春希くん	うらくん	姫ちゃん	げんちゃん
性別	オス	オス	メス	オス
愛称の理由	コウノトリが子育てに選んでくれた春殖地区、その「春殖の希望」という意味から命名されました。	春殖の春にかけて、「春うらら」を連想し、大空をゆったりと飛び姿を思い描き、命名されました。	出雲神話に登場する「イナダヒメ」から命名されました。	お父さん鳥の「げんきくん」から名前をもらい命名されました。

【応募・選考について】
 ・募集期間：6月20日(火)～7月3日(月)
 ・応募数：206点(大東110、加茂37、木次30、三刀屋19、吉田2、掛合8)
 ・選考：7月7日(金)地元代表者等による選考

わが家のHOPE 9月で満1歳おめでとう

藤原 剛さん・真喜子さんのお子さん



つかさ
司ちゃん (加茂町加茂中)
平成28年9月9日生まれ
つかさの笑顔は父ちゃん母ちゃんの幸せの源です。いっぱい食べて遊んで、すくすく大きくなってね♡

峠 豪輝さん・歩さんのお子さん



そうすけ
颯介ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成28年9月6日生まれ
お誕生日おめでとう★たくさん遊んで、食べて大きくなってね。笑顔がいっぱいありますように♡

森本 泰行さん・麻衣さんのお子さん



ひなた
陽葵ちゃん (大東町西阿用)
平成28年9月6日生まれ
いつもここにこそーバスマイルありがとう♡わが家の宝物です。元気に大きく育てね♡

吉岡 寛宏さん・咲ちゃんのお子さん



ひろあき
宏晃ちゃん (木次町新市)
平成28年9月10日生まれ
ひろちゃん1歳のお誕生日おめでとう。大好きだよ♡これからもすくすく元気に大きくなあれ♡

野津 英孝さん・文子さんのお子さん



こなつちゃん (三刀屋町古城)
平成28年9月9日生まれ
いつも元気なこなつ、1歳のお誕生日おめでとう。生まれてきてくれてありがとう♡

岡本 隆司さん・美緒さんのお子さん



あやな
彩那ちゃん (加茂町加茂中)
平成28年9月9日生まれ
あやな、たくさんの笑顔がいつもありがとう。あやなの笑顔はみんなを幸せにするよ。お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に元気にすくすく大きくなってね♡

渡部 洋平さん・奈津子さんのお子さん



ゆみ
結望ちゃん (大東町大東)
平成28年9月26日生まれ
ゆみちゃんの笑顔がみんなの幸せだよ。おおらかにのびのびと大きくなってね♡

岡田 敦さん・雅子さんのお子さん



まい
真依ちゃん (大東町養賢)
平成28年9月23日生まれ
お誕生日おめでとう。家族を笑顔にしてくれる真依ちゃん。スクスク元気に育てね♡

岡田 拓郎さん・有沙さんのお子さん



かいり
湊ちゃん (木次町山方)
平成28年9月19日生まれ
毎日を笑顔にしてくれる湊に感謝。生まれてきてくれてありがとう♡

10月で満1歳(平成28年10月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**9月4日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
※ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

(仮称)加茂BSスマートインターチェンジの事業化が決定しました

都市計画課 0854-40-1064

市では、中国横断自動車道尾道松江線「加茂BS(バスストップ)」の場所にスマートインターチェンジ(スマートIC)設置について取り組んできました。このたび国土交通省から発表があり、スマートIC設置の事業化が正式に決定しました。

加茂BSスマートICは、隣接して整備する「神原企業団地」への企業誘致や産業活動の促進、市内または近隣都市圏との連携強化による地域の魅力向上・定住促進、加茂地区に集積する文化・スポーツ施設および観光地へのアクセス向上による交流人口の拡大と地域活性化、そして災害時における代替性の確保に効果を発揮します。

神原企業団地および加茂BSスマートICの整備は、互いに相乗効果を発揮し、企業の進出、雇用が促進することで、若者や子育て世代の定住化と市外からの移住が期待されます。

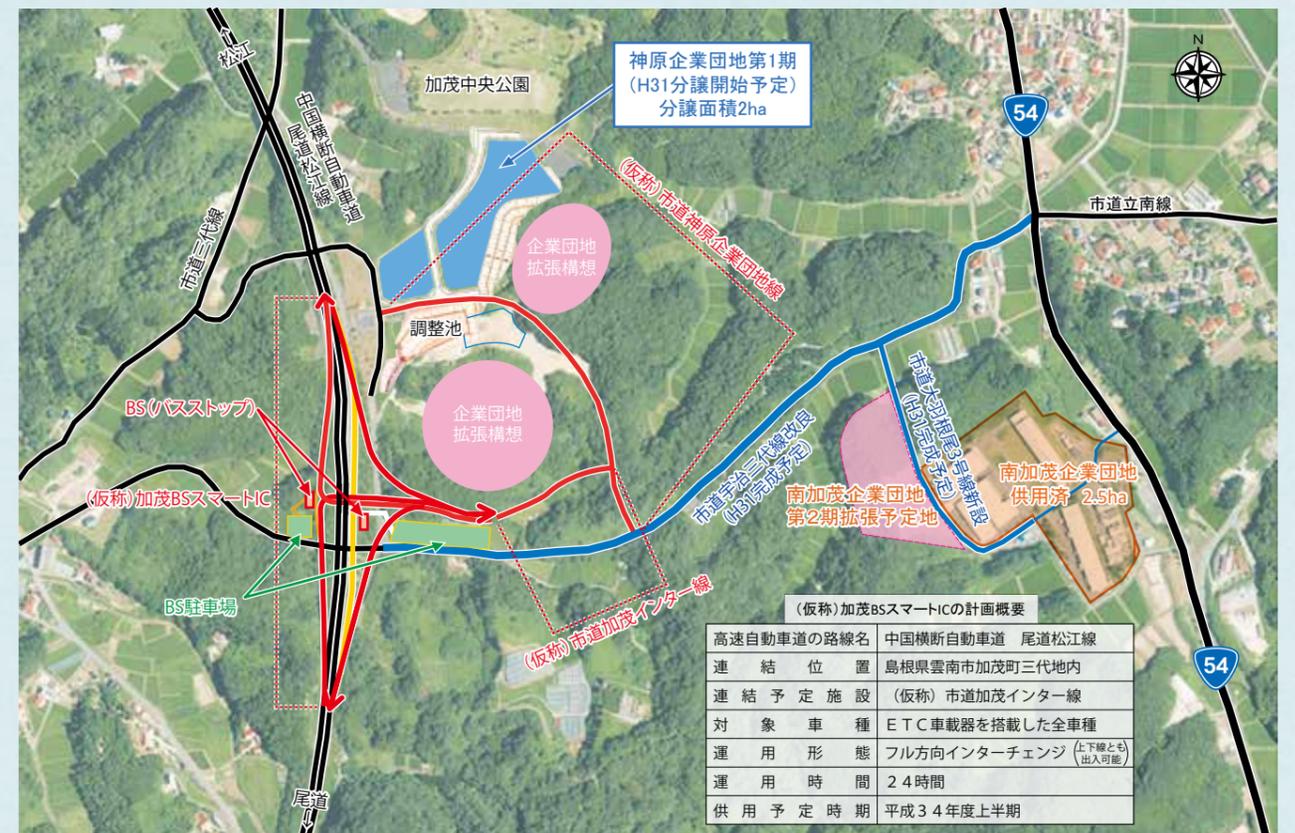
スマートIC整備は西日本高速道路株式会社が、関連する市道整備やバスストップの移設は市が事業主体となり、平成34年度中の完成を目標にすすめていきます。



スマートインターチェンジとは…ETCを搭載した車両のみ通行可能なインターチェンジ。ETC専用のため料金徴収施設が簡易な施設で済み、料金徴収に係る人件費も節約可能。

バスストップとは…高速道路上にある高速バスのバス停留所。

神原企業団地および(仮称)加茂BSスマートIC周辺整備計画



7/16

夏季地区大会バスケットボール



スペシャルオリンピックス（SON）の鳥根県夏季地区大会が三刀屋文化体育館アスパルで開会し、総合開会式とバスケットボール競技に県内から24人のアスリートが出場しました。

バスケットボール競技では、ドリブル・パス・シュートの技能を競う個人技能競技と、チーム競技が行われ、チーム競技では、雲南地区対松江地区のチームが対戦し雲南チームが1点差で勝利しました。

2試合目は、SON・鳥根バスケットボールチーム名誉監督の鳥根スサノオマジック 山本エドワード選手が助っ人としてプレーし、三刀屋高校バスケットボール部1年生チーム相手に華麗な技を披露し会場を盛り上げました。

参加したボランティアや観客からは温かい拍手と声援が送られました。



▲個人技能競技



▲ウォーミングアップの様子

うんなん日和



7/3

掛合総合センター・交流センター 建設工事着工



掛合総合センター・交流センター建設工事の起工式が建設地（掛合町掛合）で行われ、地元関係者、工事関係者など約60人が出席し、工事の安全を祈りました。今回の施設は、老朽化が顕著となった掛合総合セン

ターと掛合交流センターの建替えに併せ、2つの施設を合築し、放課後児童クラブ、図書室を含めた複合施設として整備し、平成30年度より供用を開始する予定にしています。



▲祝辞を述べる藤原信宏市議会議長



▲起工式の様子

7/30

雲南広域福祉会'17ふれあいまつり



子どもからお年寄りまで幅広い世代の交流と障がいへの理解と偏見のない地域社会をめざし、社会福祉法人 雲南広域福祉会の主催による「ふれあいまつり」がしゃぼん玉工房、パレット、にじいろ施設駐車場で開催され、700人を超える来場者でにぎわいました。

ステージイベントでは、Yu-Gaku加茂スポーツクラ

ブによるヒップホップダンスや三刀屋太鼓振興会ジュニアによる演奏、TEAM 輪音天咲によるよさこい、雲南せいねんだんバンドによるふれあいライブが行われたほか、展示やバザーなどさまざまな催し物で来場者を楽しませました。



▲TEAM 輪音天咲によるよさこい



▲バルーンアートの体験コーナー

7/3

加茂B&G海洋センター改修工事着工



健康づくり拠点整備事業として、雲南市加茂 B&G 海洋センター改修工事の起工式が建設地（加茂町宇治）で行われ、地元関係者、工事関係者など約60人が出席し、工事の安全を祈りました。

今回の施設は、加茂 B&G 海洋センターの改修によ

り、雲南市の健康づくりの拠点として温水プールやトレーニングルームを整備します。

完成は平成30年5月末で、平成30年7月より供用を開始する予定です。



▲式辞を述べる速水市長



▲起工式の様子

7/29
土

土曜夜市 & うなんまめなカー市



「土曜夜市&うなんまめなカー市」が雲南市商工会およびうなん元気百貨店まちづくり協議会（事務局 中心市街地活性化協議会）の主催により、みしまや三刀屋店横駐車場で行われました。

今回は昔懐かしい土曜夜市を復活開催し、恒例の軽トラック市「うなんまめなカー市」も同時開催して、家族連れをはじめ約1,300人がステージイベントやピ

アガーデンなどを楽しみました。

土曜夜市は、昨年11月に国の認定を受けた「雲南市中心市街地活性化基本計画」に位置づけられた事業で、今回の会場は基本計画のメインとなる商業施設整備事業「(仮称) SAKURAマルシェ」の建設場所として計画されています。



▲会場の様子



▲ジャズを演奏する「しちふくクインテット」

8/5
土

水あそび・そうめん流しを楽しもう！ with 大東高校生

「水あそび・そうめん流しを楽しもう！with 大東高校生」が加茂のびのび広場と加茂交流センターで行われました。

これは、地域の現状を知り、課題を発見し、その解決方法を探り行動する中で、生徒個人がこれから何を学び、どう地域社会に貢献していくかを考える「地域課題研究」に取り組んでいる大東高校と地域自主組織「加茂まちづくり協議会」（会長 舟木 清さん）の健康福祉部が開催したものです。

今回のイベントには親子連れ約80人の参加があり、

加茂町出身の大東高校の6人の男子生徒たちが、屋外のビニールプールでの水あそびや絵本の読み語り子どもたちとふれあいました。また、そうめん流しでは、竹で組んだそうめん流しのセットから流れるそうめんを子どもたちはおいしそうに食べていました。

参加した保護者からは「高校生の熱意や想いが伝わってきた。子どもたちが楽しめて大満足だった」という声が聞かれました。



▲水あそびを楽しむ参加者たち



▲読み語りをする大東高校生

7/16
&
7/30
日

日ごろの訓練の成果を披露！



7月16日（日）、第42回雲南地区消防団操法大会が斐伊川河川敷消防操法訓練場で行われ、雲南市消防団からは大東方面隊佐世分団（小型ポンプの部）、吉田方面隊田井分団（小型ポンプの部）、木次方面隊木次分団（ポンプ車の部）が出場しました。

この大会は火災現場において、火災防ぎょ行動を行う場合の消防用機械器具の取り扱いおよび消防操法技術の習得を図り、火災防ぎょの万全を期すために行われています。

第42回雲南地区消防団操法大会の結果は次のとおりです

【ポンプ車の部】

優勝	木次方面隊木次分団	173点
準優勝	奥出雲町消防団馬木分団	172点
3位	奥出雲町消防団横田分団	168点
4位	飯南町消防団第5分団	140点

【小型ポンプの部】

優勝	奥出雲町消防団三沢分団	78.5点
準優勝	大東方面隊佐世分団	77.0点
3位	吉田方面隊田井分団	77.0点

※総得点と同じ場合は、タイムの早い方を優位とするため



▲吉田方面隊田井分団

また、7月30日（日）に第61回島根県消防操法大会が大田市運動公園で開催されました。

この大会には、島根県内の消防団からポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に18チームが参加し、雲南市消防団からは地区大会と同様に3方面隊から各分団が出場しました。

成績はポンプ車の部で木次方面隊木次分団が3位優秀賞、小型ポンプの部では大東方面隊佐世分団が3位優秀賞、吉田方面隊田井分団は10位でした。

出場された各方面隊の皆さん、選手を支えてこられた家族や消防団員の皆さん本当にお疲れ様でした。

第61回島根県消防操法大会の結果は次のとおりです

【ポンプ車の部】

木次方面隊木次分団	3位	171.5点
-----------	----	--------

【小型ポンプの部】

大東方面隊佐世分団	3位	83.0点
吉田方面隊田井分団	10位	68.0点



▲木次方面隊木次分団



▲大東方面隊佐世分団

8/14
月

雲南市成人式 ～新成人が誓いを新たに～



平成29年度雲南市成人式を三刀屋文化体育館アスバルで開催し、319人（対象になる平成9年度生まれは410人）の新成人が出席し、人生の節目に誓いを新たにしました。

式典では、加茂町出身の石原晋吾さんが新成人を代表し「小さい頃から地域の皆さんの愛情に包まれて育ってきました。また、中学時代の野球部の恩師の先生との出会いが今までの自分を強く支えてくれました。いつの日か自分を育ててくれたふるさと雲南の役に立てよう努力したい」と力強く誓いの言葉を述べました。

また、今年の記念行事は新成人で雲南コミュニティキャンパス（U.C.C）プロジェクトに取り組む

藤原拓登さんを中心に有志が集まり「U.C.Cイベント～新成人による時間～」と題したステージイベントを行いました。

中学生時代をふりかえったり、恩師の方からのメッセージを聞いたり友人との久しぶりの再会を懐かしみ、ロビーにはにぎやかな声が響いていました。



▲新成人を代表してあいさつをする石原さん

雲南コミュニティキャンパスプロジェクト…
大学生による、雲南市の地域課題の解決に向けた活動を生み出し、地域の担い手となる人材を育成すること目的とする。大学機関や地域、雲南市内で活動するNPO等と連携し、フィールドワーク（地域活動・調査）やインターンシップ（実務体験）プログラムを実施。

このたびの放鳥が実現したのもコウノトリの郷公園はもとより、多くの関係先のご理解・ご尽力があったればこそであり、心から感謝し御礼申し上げます。
また、7月14日には豊岡市の中貝宗治市長が雲南市にお越しになり、「コウノトリも住める地域づくり」と題し、講演いただきました。「コウノトリの郷公園では飼育中の鳥が100羽、周辺に生息している鳥が100羽いるが、それを可能にしている環境づくりをしてきたからこそであり、そうした環境はそのまま住民の住まい環境づくりそのものである。また、減農薬化による安心安全な農産物は好評で地域産業の振興にも貢献し、視察客や観光客も増加している」こと等も紹介されました。
コウノトリの郷公園は、コウノトリの野生復帰を実践する研究機関として1999年に開園し、保護協賛会の発足は1955年に遡ります。雲南市が生息地としてコウノトリに認めてもらえるためには長い地道な取り組みが必要で



▲放鳥式であいさつをする速水市長

市長 コラム

ひとと共に、
さまざまないのちを育む
豊かな環境づくり

7月12日、コウノトリ4羽が生まれた巣から近い大東町春殖の水田地で放鳥されました。「春希くん」、「うららくん」、「姫ちゃん」、「げんちゃん」と名づけられた4羽は次々と大空に羽ばたき、集まった多くの皆さんから歓声があがりました。
今年の3月末から大東町春殖で営巣、4月にヒナがふ化、5月19日誤射により雌の親鳥を失い、2日後に兵庫県立コウノトリの郷公園に保護していただき、自力で餌を捕れるようトレーニングをしていましたが、巣立ちはぜひとも生まれた雲南市での願いが実現したものです。
産卵、子育ての地に選んでくれた雲南市にとって大きな喜びですが、とりわけ営巣以来、コウノトリを見守ってこられた地域の皆様のおかげではなおのことと存じます。
このたびの放鳥が実現したのもコウノトリの郷公園はもとより、多くの関係先のご理解・ご尽力があったればこそであり、心から感謝し御礼申し上げます。
また、7月14日には豊岡市の中貝宗治市長が雲南市にお越しになり、「コウノトリも住める地域づくり」と題し、講演いただきました。「コウノトリの郷公園では飼育中の鳥が100羽、周辺に生息している鳥が100羽いるが、それを可能にしている環境づくりをしてきたからこそであり、そうした環境はそのまま住民の住まい環境づくりそのものである。また、減農薬化による安心安全な農産物は好評で地域産業の振興にも貢献し、視察客や観光客も増加している」こと等も紹介されました。
コウノトリの郷公園は、コウノトリの野生復帰を実践する研究機関として1999年に開園し、保護協賛会の発足は1955年に遡ります。雲南市が生息地としてコウノトリに認めてもらえるためには長い地道な取り組みが必要で

8/6
日

マルチスポーツ教室



シドニーオリンピックに出場された小原 工さんによるマルチスポーツ教室が旧温泉小学校プールとグラウンドで行われ、市内外から小学生が参加しました。

うなん元気っ子わくわく教室の一環として行われ、参加した子どもたちは水泳、自転車、ランニングの基本をトライアスロン選手の小原さんから楽しく学びました。



▲小原さんから泳ぎ方を学ぶ参加者

小原さんは「体を動かすことで達成感や充実感を味わってもらいたい。今日をきっかけにトライアスロンだけではなく、いろいろなスポーツに挑戦し、目標を持って頑張ってもらいたい」と語られました。



▲参加者全員での集合写真

8/12
土

30歳の成人式 in 雲南市



「30歳の成人式 in 雲南市」が同実行委員会（実行委員長 木村有佑さん）および地域づくり団体 Project U（代表 福島光浩さん）の主催により三刀屋交流センターで行われました。

30歳の成人式は、30歳の節目にあたり、多くの方が社会人を経験され、また、地元を離れて生活される方もある中、生まれ育った故郷、または第二の故郷への愛着を感じ、同世代のつながりを深め、さらに、UIターンや定住、地域の活性化に繋がることを目的に行われています。

今回は、市内・市外在住の代表者による、これからの雲南市について語り合う場も設けられ、内と外からの視点で雲南市の課題や解決策を考えていただきました。語り合いの中では、雲南市の充実した子育て環境や様々な取り組みなどの情報の発信力強化が必要だとの意見もありました。この場で出た若い世代の方々の貴重な意見は、これからの雲南市のまちづくりの参考にさせていただきます。

式典には、雲南市出身者や在住者約110人が参加し、久々の友人との昔話などに花を咲かせていました。



▲あいさつをする木村実行委員長



▲会場の様子



当院では年に2回、夏休みと春休みの期間に、高校生職場体験セミナーを行なっています。今年の夏は7月27日(木)に第1回のセミナーを開催しました。当日は、雲南市だけでなく、松江市や大田市を含め16人の参加者があり、熱気あふれる1日となりました。

当日は、医師希望者と看護師希望者の2つの職種に分かれ、医師希望者は腹部や心臓の超音波体験を行いました。看護師希望者は、血圧測定や、妊婦体験・食事介助など、病院スタッフの指示のもと、真剣に、また主体的に取り組んでいました。

高校生医療現場体験セミナー開催!



▲お年寄り体験スーツ



▲シミュレーターによる救命訓練



▲縫合体験

参加者の感想

☆お年寄り体験スーツを着てみて、膝が曲がらない、足元の杖が取れないなどこんなにお年寄りの方が苦労しているのが分かりました。

☆患者さんの手足浴をした時に、ありがとうと言ってもらえたことが嬉しかったです。

☆今日の経験を明日からの生活にいかしていきたいです。

☆縫合や採血などの体験や赤ちゃんを抱っこさせてもらうことなど充実した1日を過ごすことができました。

今回の経験が、将来の進路決定の参考になるように期待しています。

食中毒を予防しよう!

気温、湿度の高い日が続くこの季節は、特に食中毒発生の危険が増加します。食中毒予防は、食中毒菌を「**付けない、増やさない、やっつける**」3原則の遵守、とりわけ十分な加熱処理を心掛け、食中毒発生防止に努めましょう。

また、夏はキャンプなど野外で調理をすることが多い季節です。野外での調理では特に3原則を遵守しましょう。

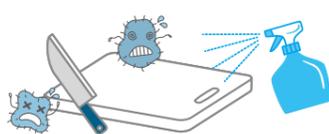
食中毒かなと思ったら...

おう吐や下痢の症状は、原因物質を排除しようという体の防御反応です。医師の診断を受けずに、市販の下痢止めなどの薬をむやみに服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。

1 付けない

手と調理器具はいつも清潔に

- 手洗いの励行
- 食品を区別して保管・調理
- 包丁・まな板・ふきん等の殺菌



2 増やさない

食品は素早く調理、早めに食べる

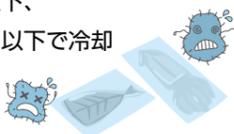
- 調理中の食品、残り物を放置しない
- 食材の温度管理



3 やっつける

中まで加熱、すぐ冷却

- 中心部が75℃で1分間以上加熱(ノロウイルスの場合は、85～90℃で90秒間以上)
- 冷蔵10℃以下、冷凍-15℃以下で冷却



新任医師紹介

さいとう しんすけ
齋藤 晋祐 診療局外科部長

- 資格：・医学博士
- ・日本外科学会外科専門医
- ・日本癌治療学会がん治療認定医



島根県出身で松江高卒です。この度、東京から30年ぶりにUターンしてまいりました。これまでに得て来た診療技術と知識を郷里に少しでも還元できればと思っています。豊かな自然に恵まれた雲南を健康長寿日本一のまちにしましょう。

「第13回 雲南の地域医療を考えるシンポジウム」が開催されました!



6月24日、地域医療を考える会の主催により、木次経済文化会館チエリヴァホールで「第13回雲南の地域医療を考えるシンポジウム」が開催されました。

このシンポジウムは、これからの地域医療を守っていくために、自分たちに何ができるか考え、討論することを目的に毎年開催されています。



今回は総勢270人以上の方に参加いただき、中には立ち見される方がおられるなど、会場は大いに盛り上がりました。

基調講演では、産業医科大学公衆衛生学の松田晋哉教授が、「これからの雲南地域の地域医療を考える」をテーマに講演されました。基調講演後の取り組み発表では、当院から遠藤健史内科医長が「多職種連携」をテーマに発表を行いました。また、島根大学医学部医学科5年生の毛利直人さんからは、これから雲南の地域医療がどのようなようになっていくか、学生視点からの熱意ある発表が行われました。

パネルディスカッションでは、取り組みの発表者と医療

法人同仁会の櫻井照久理事、松田教授を中心に、今後の雲南地域の医療について意見交換が行われました。一般の方からも貴重なご意見やご感想が飛び交い、とても充実した討論会となりました。

半日という短い時間ではありましたが、現在の地域医療について熱意をもって真摯に発表が行われ、関係者一同、強い感銘を受けました。市立病院として、地域医療の問題にしっかりと取り組んでいきたいと思っております。



病院探検隊

病院では、医師や看護師のように直接患者さんと接する職業以外に、患者さんと接することなくとも間接的に治療や療養に関わる仕事が多く存在します。その多くは専門性の高いスキルや知識を持ち、最新の医療機器を駆使して医師や看護師に必要なデータや器具などを提供し医療に貢献しています。病院に行っても知ることのない「緑の下の力持ち」部署をシリーズでお伝えします。

病院では、患者さんの手術や処置にハサミやピンセット、ガーゼなどいろいろな器材を使用します。これらの器材は一度の使用で捨てるものと洗浄・消毒・滅菌して再度他の患者さんに使用するものがあります。再利用するために洗浄・消毒・滅菌をする部署がサプライセンターです。院内の感染防止の役割を担っている重要な部署です。

01 TEAM 「サプライセンター(中央材料室)」編

【洗浄・乾燥】

ジェット洗浄や超音波洗浄、薬液を使った手洗いなどで目に見えない細かい汚れまできれいに落とし、乾燥させます。



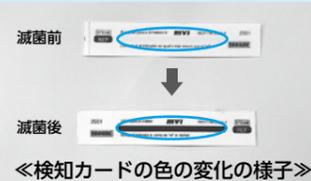
【点検・包装】

洗浄した器材に汚れや故障等がないか点検し、滅菌後に外部から菌が入り込まないように包装します。



【滅菌確認】

滅菌が確実にできているかどうかを滅菌検知カードと実際の菌を使って確認しています。



【滅菌】

器材によって、滅菌装置を選択し、滅菌を行います。
高圧蒸気滅菌→135℃の高圧蒸気で、耐熱の器材（ハサミ・ピンセット等）を滅菌します。
過酸化水素ガス低温滅菌→過酸化水素ガスで、非耐熱の器材（ゴム・プラスチック等）を滅菌します。

【供給】

各部署からの請求を受けて供給され、手術や処置等に使用されます。



Q. この仕事のやりがいについて教えてください。

2人で病院全体の器材の洗浄や滅菌作業を行っています。感染予防の面でも非常に重要な仕事で、気を抜くと事故につながるような作業がたくさんあるため日々集中して仕事に取り組んでいます。今後もチーム医療の一員として取り組んでいきたいと思っています。



用語説明

洗浄・・・対象物から有機物や汚れを物理的に取り除くこと
消毒・・・多くの微生物を死滅させて、感染の危険をなくすこと（微生物が全くなくなるわけではない）
滅菌・・・すべての微生物を死滅させること

ひざ痛を予防しよう！

年齢をかさねるとともに膝の痛みに悩まされる人は多くなります。「膝が動かしくらい」「歩くと膝が痛い」と感じている方の多くが「変形性膝関節症」である可能性は非常に高いです。

変形性膝関節症とは

膝関節のフッシオンである軟骨がすり減り、太ももの筋力が低下することで、膝関節に炎症が起きたり、変形することで痛みが生じます。変形がひどくなる人工膝関節にする手術が必要となります。変形性膝関節症は筋力をつけたり、柔軟性を高めたりなど何よりも予防が大切です。

症状

- ① 膝関節の違和感や痛み
- ② 腫れや熱感がある
- ③ 曲げ伸ばしがしにくく、「ごろごろ」など関節の音がする
- ④ 膝に水がたまる
- ⑤ 痛みがひどく歩けない など

治療法

一度すり減った軟骨は再生させることはありません。そのため変形性膝関節症の治療は痛みをとること、膝の曲げ伸ばしが可能となるよう、膝関節の機能を高めることをめざして行います。

- ① 薬物療法（痛みどめ）
- ② 運動療法：膝関節、股関節周りの筋力増強、ストレッチ
- ③ 温熱療法：患部を温めて痛みをやわらげることがあります。
- ④ 装具療法：サポーターや足底板を使います。
- ⑤ 手術療法：変形がひどく、痛みが強い場合には、人工関節置換術を選択します。



ひざ痛に対するリハビリ(運動療法)

ひざ痛に対しては太もものおおきな筋肉である大腿四頭筋を鍛えることが有用だとされています。手軽な運動を無理はしないように毎日つづげ、変形性膝関節症の進行を予防することが大切です。

太ももを鍛える運動①

椅子に座って、できるだけ背すじをのびし、膝をゆっくりのびします。足をまっすぐにした状態で5秒数え、ゆっくりおろします。5回行います。



太ももを鍛える運動②

あおむけに寝て、片方の足をのびし、もう片方の足は膝を曲げます。のびした足をそのままゆっくり上に上げて、5秒数えたらゆっくりおろします。5回行います。



股関節の筋肉を鍛える運動③

横向きに寝て、上の脚をのびしたまま股を開くようにゆっくり上げます。5秒数えたら、ゆっくり下ろします。4〜5回行います。



痛みを我慢したり、年だからとあきらめたりする前に、からだの異変を感じたらすぐに受診しましょう。正しい知識を持ち、適切な治療を行い、いきいきとした毎を送りましょう。

リハビリテーション技術科 理学療法士 稲田奈津美

雲南市で世界への一步をふみだそう！

小中高校生の英語・海外へのチャレンジを紹介！

【小学生：どようび★えいご】

小学生を対象に月1回、ゲームやクッキング、スポーツ等しながら、英語を楽しく学ぶ場です。今年は8回シリーズで開催し、小学1～6年生約120人が楽しく活動しています！中学生もボランティアとして参加しています。



第1回：スタンプカードを作ろう！ 第2回：ショッピングをしよう！

☆昨年度の保護者アンケート結果より

- ・(子どもが家で) 習った英語を教えてください、会話の中で使ったりして楽しむようになった。
- ・市内の違う学校の子もたちとの交流を通し、交友関係が広がり、積極的になった。

ちょびっと留学の参加者は、引き続き募集中です！

問い合わせ・申し込みは、キャリア教育推進室(☎0854-40-1073)まで。また、詳細は学校を通して配られるチラシ、または「雲南市チャレンジサイト(子どもチャレンジ)」にも掲載しています。世界への一步をふみだそう！

【中学生：うんなndeちょびっと留学】

中学1年生～高校3年生を対象に月1回、海外に関わるゲストの話の聴いたり、オンラインで外国人とリアルに話すことで、「ちょびっと海外のことを知ってみる」「ちょびっと英語を話してみる」という、世界に踏み出す一歩目の機会を雲南市で体験できます。



英語が苦手な人でも大丈夫！日本人講師や大学生が優しくサポート
ネイティブの講師の方が、優しくて明くリードしてくれます

☆参加した中学生の声

- ・何度も聞き返すうちに理解できたり、何回も繰り返し分かるように言ってくださり、とてもありがたかったです。話せて嬉しくなりました。
- ・最初は緊張しましたが、すごくいい人で話せて楽しかったです！

<http://www.co-unnan.jp/ch-kodomo.php>



ひとりで悩まないで



9月10日は世界自殺予防デーです。この日を含む1週間は「自殺や精神疾患についての正しい知識を普及し、偏見をなくすと共に、自殺の危険を示すサインに気づいた時の対応方法について、理解の促進を図ること」を目的とした自殺予防週間です。

全国における自殺者数は平成28年中は2万1千人で、前年に比べ8.9%減少しています。島根県の自殺者も減少傾向にあります。島根県と比較して自殺率が高く、年間130人の方がお亡くなりになっています。

～こころの健康相談～

こころの相談を次のとおり開催します。電話で連絡いただき、「保健師にかわって」とお伝えください。

【日時】
9月11日(月) 9時～17時
【相談窓口】
健康推進課 ☎0854-40-1045



自殺は自由な意志や選択の結果ではなく、健康問題、経済・生活問題などさまざまな要因が複雑に関係し心理的に追い込まれた末の死といわれています。うつ病などこころの健康問題が大きく関係しています。うつ病について正しく理解し、早く気づき、適切な治療につながることは、自殺を防ぐことにつながります。こころの不調に気付いたらひとりで悩まず、早めに相談しましょう。

※雲南市では「自殺」を標記の基本とし、統計用語、法令や法律等で用いられるものに関しては「自殺」を用いることとし、2つの言葉を状況に応じて使用しています。

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員「第5期生」養成講座が始まりました

市では、平成18年度から地域住民に身近な立場でからだを動かすことの「楽しさ」と「大切さ」を広く伝える住民ボランティアとして、地域運動指導員を養成しています。今年度は第5期生を公募し、29人の方が応募されました。講座は全7回で、身体を動かすことの大切さや、健康づくりに効果的な運動などについての座学と実技などを学びます。第1回目を、去る6月23日に開催しました。市の名誉顧問でもある武藤芳照先生(学校法人日本体育大学日本体大総合研究所長)から「からだの理」と題し講演いただきました。受講生からは「自分の身体について知らなかったことを、とても楽し

身体教育医学研究所うなん ☎0854-4919050



実技実習はストレッチをしました。「気持ちよかったわあ」と好評でした。



武藤先生のユーモアを交えた講義で、時間があっという間に過ぎました。

く、わかりやすく教えていただき「ました」と感想がありました。その後の実技実習も、受講生は一生懸命取り組まれました。研究所では、受講生の皆さんが身近な人の健康づくりを「運動の力」でサポートできるように、引き続き支援してまいります。

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

今年も暑い夏でしたね。こんな暑い国に寒い国から新しいALT(外国語指導助手)が着任しました！カナダ人のアービン・ガルシアさんです。夏休み明けから木

次中学校と掛合中学校で英語の先生として活動します。雲南市の子もたちとふれあうの楽しみにしていて、英語もタガログ語も教えたいと言っています。

アービンさんは10年間フィリピンに育ち、その後家族と一緒にカナダのオンタリオ州ミシサガ市に移住したそうです。

ミシサガ市はトロントの近くに位置し、人口は約

うんなんでしよう

70万人です。五大湖の影響が強く、毎年寒い冬が訪れます。冬期の温度は-15℃まで下がることが普通だそうです。

アービンさんは7月末に来日し、8月2日に雲南市に到着しました。とても明るい性格で、雲南市民として溶け込んで街をきっと盛り上げてくれると思いました。日本語に対しても勉強熱心です。

現在、雲南市で働いているALTはアメリカ人2人、トリニダード・トバゴ人1人とカナダ人1人です。海外のいろいろな国のことを知る貴重な機会が多くなってきたということです！

アービンさんは来日したばかりなので、まちで見かけたら声をかけて歓迎してください！



アービン▶



市役所からのお知らせ

Information from the UNNAN city

おめでとつごいぎんます

◎叙位

従五位
教育功勞により
故佐藤 昌三さん(加茂町)
雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市

寄附金

一般社団法人島根県獵友会
雲南市獵友会
雲南市獵友会大東支部
大東町あずま有書
雲南市獵友会加茂支部
雲南市獵友会木次支部
雲南市獵友会三刀屋支部
雲南市獵友会吉田支部
雲南市獵友会掛合支部
ふるさと納税
田部 庫利さん(兵庫県尼崎市)

二種混合予防接種を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040
ジフテリア・破傷風(二種混合) 予防接種を実施しています。

接種期間は3月末までです。早めに接種を受けましょう。

【対象者】

今年度小学6年生の方(平成17年4月2日〜平成18年4月1日生まれ)

【接種期間】

平成30年3月31日まで

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、ジフテリア・破傷風(二種混合) 予診票

【費用】 無料

ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。

※今年度対象の方へは6月に個別通知をしています。(6月以降に転入された対象者の方で、通知が届いていない方は、問い合わせください。)

※二種混合予防接種は三種混合1期または四種混合1期

木村 正美さん(大阪市)
木村美恵子さん(大阪市)
小江 久輝さん(大阪府高槻市)
百武 政子さん(大阪府大阪市)
岡 徳子さん(大阪府高槻市)
長澤 浩之さん(奈良県天理市)
小瀧 進さん(大阪市)
石田 訓清さん(大阪府大阪市)
藤原 誠吉さん(神戸市)
周藤 武安さん(兵庫県川西市)
周藤 邦子さん(兵庫県川西市)
桐山 あい子さん(京都市)
畑中 丈子さん(神戸市)
寺地タマエさん(大阪市)
影山 博義さん(京都府宇治市)
周藤 悦夫さん(大阪府大阪市)
山口 清美さん(鹿島郡於木町)
景山 喜久さん(大阪府高槻市)
落部 達雄さん(奈良県生駒市)
飯塚 征郎さん(大阪府高槻市)
陶山 栄蔵さん(兵庫県尼崎市)
木色久美子さん(大阪府高槻市)
阿部 将寛さん(栃木県宇都宮市)
夏目 直樹さん(広島市)

大塚 好彦さん(千葉県松戸市)
家塚 昭年さん(兵庫県西宮市)
芦田 昭充さん(東京都新宿区)
森山 伸夫さん(相模原市)
堀澤 晴成さん
(埼玉県大里郡寄居町)
松井 智嗣さん(大阪府吹田市)
堀江 功さん(東京都練馬区)
高橋 敏夫さん(埼玉県草加市)
深田 恭司さん(川崎市)
鶴田 勝巳さん(東京都八王子市)
大田 幸正さん(神戸市)
川村 幸子さん(岩手県盛岡市)
石井 千代さん(さいたま市)
陣内 良太さん(大阪府高石市)
若月 俊郎さん(鳥取県米子市)
飯石 武史さん(東京都世田谷区)
泉 省行さん(大阪市)
石野 哲也さん(東京都目黒区)
栗生はるかさん(東京都文京区)
谷 祐典さん(京都市)
三島 典子さん(松江市)

【対象地域】
大東町大東(上町・中町)
【退任】
平成29年6月30日まで
田中富士雄
【新任】
平成29年7月1日から
鳥谷 祐子
(敬称略)

就業構造基本調査

情報政策課

☎0854-40-1015

総務省統計局(島根県・雲南市)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆さんにより便利に回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能となっています。8月下旬から、対象地域に調査員が伺いますので調査の趣旨をご理解いただき、回答をお願いします。

民生委員・児童委員の交代

健康福祉総務課

☎0854-40-1041

平成29年7月1日より、次の地域を担当する民生委員・児童委員が代わりました。

の予防接種が規定通りに終了していないと効果が期待できない場合がありますので、母子健康手帳で確認ください。

保育料の本算定

子ども政策課

☎0854-40-1044

保育所・幼稚園・認定こども園の保育料は、認定区分(1号・2号・3号)、保育必要量(教育標準時間・保育標準時間・保育短時間)および保護者の市民税の課税状況により算定します。

平成29年4月から8月までの保育料は平成28年度の市民税を基に算定(仮算定)し、9月から翌年3月までの保育料は平成29年度の市民税を基に算定(本算)します。

本算定後の保育料は、保育料決定通知書により9月中旬ごろまでに通知します。保育料については、子ども政策課へ問い合わせください。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】
9月5日(火)から9月12日(火)17時締切

【募集団地】

9月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者
【募集期間】
随時募集
【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。
【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者

【募集期間】

随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から19時まで(土・日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

9月10日は下水道の日!

水道局下水道課
☎0854-42-3471

「下水道の日」は、昭和36年に、建設省(現国土交通省)、厚生省(現在は、環境省に所管変更)、日本下水道協会が整備の遅れていた下水道の全国的な普及促進を目的として「全国下水道促進デー」として制定したのが始まりです。その後、平成13年に、旧下水道法制定100周年を記念して、より親しみのある「下水道の日」という名称に変わりました。

下水道の大きな役割の一つである「浸水の防除」を念

毎月第3日曜日は
うなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

9月17日

社会教育課 ☎0854-40-1073

単独処理浄化槽は早めに切替をしてください
水道局下水道課
☎0854-42-3471

水環境を守ることを目的として、単独処理浄化槽を使用の方は、下水道などの集合処理施設への接続や、合併処理浄化槽への切替をお願いしています。

加茂よついで祭り、よついでマルシェ、出店者募集
加茂よついで祭り実行委員会
(加茂総合センター自治振興課内)
☎0854-49-8601

10月22日(日)開催の「加茂よついで祭り」会場での出店者を募集します。テントでの飲食物や物品の販売・体験コーナー等の催しをされる個人または団体を対象とします。楽しくにぎやかな「マルシェ」(「市場」の意)になりますよう、応募をお待ちしています。

【出店場所】
加茂よついで祭り会場内(加茂健康福祉センターからも「駐車場」)

※出店スペースに限りがあるため、応募多数の場合には調整させていただきます。

頭に、台風シーズンである220日(立春から数えて220日にあたる9月10日)ころは、台風が多く、「にひゃくはつか」と呼ばれていました。にちなんで、9月10日と定められました。下水道の日を機会に、下水道の役割や下水道の正しい使い方について考えてみましょう。

浄化槽は定期点検が必要

雲南保健所
☎0854-42-9671

浄化槽は、管理者自らが責任をもって維持管理(保守点検・清掃)を行わなければなりません。浄化槽管理者は毎年、指定検査機関に法定検査を依頼して浄化槽が正常に機能しているかの診断を受け、不具合があれば保守点検業者などとともに修理改善を行ってください。なお、法定検査は有料です。

【法定検査】 2種類
①浄化槽を設置後、使い始めて3〜8カ月以内に1回受ける検査
②①の検査以降、毎年1回受ける定期検査

島根県では、指定検査機関である公益社団法人島根県浄

化槽普及管理センターから浄化槽管理者に対して受検案内を行っています。

【問い合わせ先】

公益社団法人島根県浄化槽普及管理センター
☎0852-248165

第35回掛合町ふるさとまつり

わかくさ 駅伝 2017

出場者大募集!!
長距離の部 優勝賞金10万円!!

【日時】 10月8日(日) 開会式 11:30 ~ **【場所】** 掛合中学校グラウンド周辺

【出場資格】
(長距離の部) 中学生以上の健康で体力に自信のある方(中学生のみによる出場は保護者の承諾が必要です)
(短距離の部) 平均年齢45歳以上の健康で体力に自信のある方(当日出場する方の平均年齢が45歳以上です)
または中学生以上の健康で体力に自信のある女性(中学生のみによる出場は保護者の承諾が必要です)

【参加料】 長距離の部(8人) 4,000円 短距離の部(5人) 2,500円
※500円/人(保険料込み)

【募集締切】 9月6日(水) 必着

【問い合わせ・申し込み先】 掛合町ふるさとまつり実行委員会事務局
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

【問い合わせ先】
加茂よついで祭り実行委員会
よついでマルシェ担当
(加茂交流センター内)
☎0854-49-8380
FAX 0854-49-6042

韓国ノンバーバルパフォーマンス『CHEFF』松江公演
島根県文化国際課
☎0852-22-5019

■公演概要、申込方法等
【日時】 10月4日(水)
18時30分開演(17時30分開場)

【料金】 無料
※事前申込による座席指定制(先着順)となります。

【申込方法】
左記の内容を記載の上、往復はがき(返信用に宛先を記載、裏面は空欄)、FAXまたはメールで申し込みください。

【記載事項】
代表者の方の郵便番号、住所、氏名、電話・FAX、メールアドレス、希望人数
※申込可能人数は、代表者お一人につき6人までとします。

【申し込み先】
〒690-8501 松江市殿町

1番地 島根県文化国際課「CHEFF」係
☎0852-22-6412
✉bunka-kokusai@pref.shimane.lg.jp

【申込×切】
9月19日(火)必着
※満席になり次第、受付終了となります。

【主催】
島根県、松江市、駐広島大韓民国総領事館

社会保険労務士による年金相談会および日程変更
市民生活課
☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆さんの利便性を図るため、島根社会保険労務士の協力により、年金相談を行います。皆さんの来場をお待ちしています。

また、すでに市報うなん6月号でお知らせしている日程について下記のとおり変更になりましたので、お間違えのないようお願いいたします。

相談には、「ねんきん定期便」等をお持ちください。代理人の場合は、委任状が必要です。

時間はいずれも10時から15時30分までです。

受けられましたか? 歯周病検診

【対象者】 40・45・50・55・60歳の方(年度末年齢)
【期間】 9月30日(土)まで

※対象の方で、まだ受診しておられない方は、自分の歯や口の健康づくりのために、ぜひこの機会に受けてみましょう。
※対象者へは個別通知をしています。

健康推進課 ☎40-1045



※予約不要・相談無料

場 所	変更前	変更後
木次総合センター	9月27日(水)	→ 9月20日(水)
大東総合センター	11月29日(水)	→ 11月21日(火)

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

「老人の日・老人週間」における県立施設の無料開放 長寿障がい福祉課 0854-40-1042

老人の日および老人週間の期間中、高齢者を対象に次の県立施設の入館料が無料になります。

- 【期 間】** 9月15日(金)～9月21日(木)
【対 象 者】 年内に満65歳以上になる方(昭和27年12月31日以前に生まれた方)
【手 続 き】 入館時に対象者であることが確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)を提示して手続きをしてください。

【対象施設】

施設名	開館時間	電 話	施設名	開館時間	電 話
県立美術館	10:00～ 日没後30分	(0852) 55-4700	県立三瓶自然館サヒメル	9:30～17:00	(0854) 86-0500
県立八雲立つ風土記の丘 展示学習館	9:00～17:00	(0852) 23-2485	三瓶 ^{あずきはら} 小豆原埋没林公園	9:00～17:00	(0854) 86-9500
花ふれあい公園 「しまね花の郷」	9:30～17:00	(0853) 20-1187	県立しまね海洋館 アクアス	9:00～17:00	(0855) 28-3900
県立古代出雲歴史博物館	9:00～18:00	(0853) 53-8600	県立石見美術館	10:00～18:30	(0856) 31-1860
県立宍道湖自然館 ゴビウス	9:30～17:00	(0853) 63-7100	※経路など詳細については、各施設に問い合わせください。 なお、「しまね花の郷」、「三瓶小豆原埋没林公園」以外は、 9月19日(火)が休館日です。		

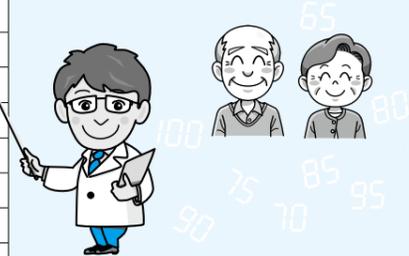
高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 健康づくり政策課 0854-40-1040

平成29年度(4月1日から平成30年3月31日)の定期接種は次のとおり実施します。

【接種対象者】 雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方

(1) 平成29年度 節目年齢該当者

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
70歳となる方	昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
75歳となる方	昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
80歳となる方	昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
85歳となる方	昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生
90歳となる方	昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生
95歳となる方	大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
100歳となる方	大正6年4月2日生～大正7年4月1日生



(2) 60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいやヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

※(1)・(2)ともに、これまでに肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス^{エスビー}NP)を接種したことがある方は定期接種の対象とはなりません。

【接種回数】 1回(公費接種は1人1回限り)

【接種方法】 雲南市と契約している医療機関で接種

※市内接種医療機関は「平成29年度雲南市成人健診のしおり」で確認ください。

※市外にかかりつけの医療機関がある方は、問い合わせください。

【自己負担金】 3,000円(生活保護を受けている方は無料で接種ができます)

【持参するもの】 健康保険証、自己負担金

※高齢者肺炎球菌予防接種予診票は医療機関にあります。

※接種後に渡される高齢者肺炎球菌ワクチン接種済証(紫色)で接種履歴を管理ください。

※ワクチンの予防効果は5年以上継続するとされています。5年以内に再接種されると副反応の頻度が高く、症状が強くなる場合がありますので、任意で接種を希望される場合は接種間隔について、かかりつけの医療機関へ相談ください。

新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発及び販路拡大事業補助金」によって支援しています。
本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。



商品紹介

みやのしたハチミツは、大東町養賀地内で、自然に逆らわない製法により、この地に生息している自然のミツバチのハチミツを何も加えることなくそのまま皆さんにお届けすることで、この奥出雲地方の豊かな自然を感じていただける商品です。ぜひ贈答用に利用ください。

価 格 2個セット(はちみつ瓶 80ml × 2個、パンフレット、しおり、化粧箱、化粧紙カバン) 7,600円(税込)

問い合わせ先 メール(wato@android-world.jp)で受付
みやのしたハチミツ 担当: 武田

シリーズ 06

【問い合わせ】 商工振興課 ☎0854-40-1052

国民健康保険被保険者証の更新 市民生活課 0854-40-1031

10月1日に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに特定記録郵便で9月中旬に発送する予定です。

保険証の色は、現在の保険証と同様で、一般被保険者分が「ふじ色」、退職被保険者分が「オレンジ色」です。

10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証をお使いください。
新しい保険証の有効期限は、国民健康保険の広域化により島根県内で事務を統一するため、平成30年7月31日までとします。

<注意> 次のいずれかに該当する方は市役所で手続きをしてください

- 既にほかの医療保険に加入しているが国保保険証が届いた
⇒国民健康保険をやめる手続きが必要です。(勤務先から交付された保険証と現在お持ちの国民健康保険証、印鑑が必要です。扶養認定されている方の保険証も必要です。)
- 離職等により勤務先へ保険証を返却し、現在医療保険に未加入
⇒他の医療保険に加入できない場合は国民健康保険の加入手続きが必要です。健康保険資格喪失証明書、個人番号が確認できる書類、印鑑、が必要です。

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



※エスエムエス
心当たりのないメール、SMSには反応しないで!

※ショートメッセージサービス

迷惑メールの受信に関するトラブル

- 事例1 別の目的でメールアドレス等の情報をサイトに入力したら、迷惑メールが届くようになった。
- 事例2 迷惑メールのとめ方がわからない。

迷惑メールがきっかけとなったトラブル

- 事例3 実在する事業者をかたり、有料サイト等の未納料金を請求された。
- 事例4 お金がもらえると言うメールが来たが、手続き費用を払ってもお金が受け取れない。
- 事例5 間違いメールを装ったメールに返信したら、出会い系サイトへ誘導された。

アドバイス 心当たりのない不審なメール、SMSが届いても反応しないようにしましょう。

実在する事業者名が記載されているメール、SMSが届いて不安な場合は、事業者のホームページや問い合わせでメール等を送っているか確認しましょう。

迷惑メールに関するトラブルを防止するための対策をしましょう。

- OSやセキュリティソフト等を最新の状態に更新しましょう。
- 携帯電話、プロバイダー、セキュリティソフト等の迷惑メールの対策サービスを確認し活用しましょう。
- メールアドレス、携帯電話の電話番号等の変更を検討しましょう。



日本一短い 感謝の手紙

今日は掛合町の方々の感謝の手紙です。

vol. 72 雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

バス運転手さんへ
いつも、学校まで安全に送ってくださってありがとうございます。これからもたくさんお話しましょう。
中学女子より

両親へ
お父さんとお母さんはいつも僕のことを第一に考えてくれますね。本当に感謝しています。ありがとうございます。
息子より

友達へ
僕が野球でミスをしたら近くにきて、「どんまい」など言ってくれてうれしかったです。ありがとうございます。
中学男子より

姉へ
入試の日、筆箱に入っていた小さな紙。「がんばってこい!」の一言に元氣と涙が出たよ。次は私の番。
妹より

おじいちゃんへ
毎年少いお米を作ってくれてありがとうございます。これからもたくさんごはん食べるからね。
孫より

曾祖母へ
いつもたくさん相談にのってくれたり、あと、戦争のことを教えてくれてありがとう。これからもよろしく。
ひ孫より

3年のみんなへ
9年間たくさんさんの思い出をつくったね。たくさん笑ったり、泣いたり楽しかったよ。最後に、今までありがとう。
中学男子より

おじいちゃん おばあちゃんへ
いつも私を応援してくれてありがとう。「いってらっしゃい。」「言葉で私は元氣をもらいます。長生きしてね。」
孫より

秋の全国交通安全運動

雲南市交通安全対策協議会 (危機管理室 0854-40-1027)

9月21日(木)~9月30日(土)

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

9月30日(土)は
交通事故死ゼロ
をめざす日です



島根県交通安全キャラクター「ピーちゃん」

9月は健康増進普及月間です

年に1度は
健康診断を受け
自分の健康度を
チェックしましょう



健康推進課 ☎0854-40-1045

若手ビジネスリーダー養成講座in雲南

雲南市産業振興センター 0854-40-1052

雲南市産業振興センターでは、力強い地域経済の実現と人口の社会増に向けて、経営者の実践力を高めるとともに、受講者同士のネットワーク形成を図ることで後継者不足の解消につなげることを目的として、最新の経営知識を備えた講師陣による連続ビジネススクール「若手ビジネスリーダー養成講座in 雲南」を開講しています。

10月からは、実践力を身に付ける「演習コース (全3回)」を次のとおり開催します。

■演習コース (全3回)

- 【日程】10月3日(火)、11月7日(火)、12月5日(火)
- 【時間】19:00 ~ 21:00 (受付18:30 ~)
- 【会場】雲南市役所本庁舎 2階会議室
- 【テーマ】ビジネススキルを高めて活躍できる人材に!
- 【内容】経営戦略、財務・会計、事業承継等
- 【参加費】全3回分で3,000円(資料代)
- 【対象】20 ~ 40代のビジネスパーソン ※市内外問わず参加いただけます。



メイン講師 流石 学
中小企業診断士
(株)メディアアクト 代表取締役



ゲスト講師 和田 壮司
公認会計士、税理士
(株)audience 代表取締役社長

<個別経営相談会>

市内の経営者の方を対象に、中小企業診断士、よろず支援専門員による個別の経営相談会も次のとおり開催しますので、経営全般・法務・税務・後継者問題等お困りごとがあれば、気軽に相談ください。

- 【日程】④9月5日(火) ⑤10月3日(火) ⑥11月7日(火)
⑦12月5日(火) ⑧平成30年2月6日(火)
- 【時間】14:00 ~ 16:00のうち1時間
- 【会場】雲南市役所本庁舎

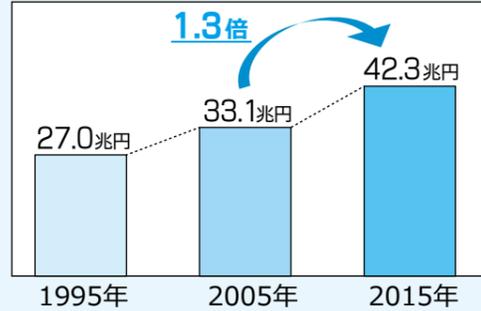
平成30年4月から国民健康保険制度が変わります! ☎市民生活課 0854-40-1031

この10年で70歳以上の高齢者数、国民の総医療費は、1.3倍になりました。団塊世代が75歳以上になる2025年には、国民の総医療費の総額は61.8兆円にもなる見込みです。

また、国民健康保険制度は「年齢構成が高く医療費水準が高い」、「所得水準が低く保険料の負担が重い」、「小規模保険者が多く、財政赤字の保険者も多く存在する」という構造的な課題を抱えています。

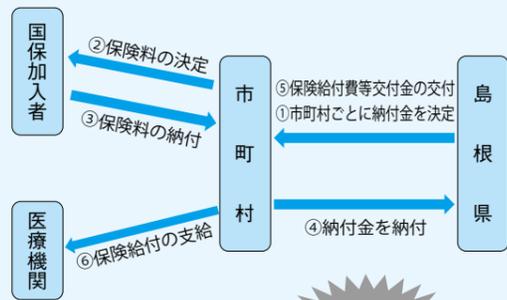
そこで平成30年4月から島根県と県内市町村が共同保険者となって運営します。島根県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保などの国保運営に中心的な役割を担い、制度の安定化を図ります。

【国民の総医療費10年ごとの推移】



島根県の役割	市町村の役割
<ul style="list-style-type: none"> 財政運営の責任主体 国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進 市町村ごとの納付金の決定および標準保険料率の算定・公表 保険給付費等交付金を市町村へ交付 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者証の発行などの資格管理 島根県が算定した標準保険料率を参考に保険料率の決定、賦課および徴収 保険給付の決定・支給 保健事業の実施 納付金を島根県へ納付

各種申請や届け出は、今までどおり市町村窓口で手続きをお願いします。(住所異動した時や国保の加入・喪失、出産育児一時金や葬祭費などの申請)



Q&A

Q 何が変わりますか?

A 被保険者証、高齢受給者証が一体的になります。(平成30年8月に一斉更新しますので、それまでは現在のものをお使いください。) また、県内市町村の住所異動であれば、島根県の被保険者として資格を継続し、高額療養費の回数も引き継がれ通算して換算します。

Q 保険料は県内統一保険料になりますか?

A 現在、県内市町村間の医療費水準の格差が約1.4倍、保険料水準の格差が約1.5倍と格差が大きいため、当面は、各市町村の医療費水準を反映した保険料率とし、将来的には統一した保険料率をめざします。

Q 病院などの窓口で支払う自己負担割合は変わりますか?

A 自己負担割合は、これまでどおり変更はありません。
 ・小学校入学前までは、原則2割負担
 ・小学校入学から70歳未満は、原則3割負担
 ・70歳以上75歳未満は、原則2割負担(一定以上の所得がある方は3割負担)

住まいに関する主な助成紹介

☎建築住宅課 ☎0854-40-1065

住まいを改修(耐震)したい方

耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行います。

- 耐震診断費の90% (上限6万円)
- 補強計画(設計)費の50% (上限20万円)
- 改修工事費の23% (上限80万円)
- 解体工事費の23% (上限40万円)

上乗せ助成

住まいをリフォームしたい方

住宅の改修工事に対して助成を行います。

- 耐震補強計画助成額の1/2 (上限10万円)
- 耐震改修工事費助成額の1/2 (上限20万円)
- 県の「バリアフリーリフォーム助成」への上乗せ助成
- バリアフリーリフォーム助成額の1/2 (上限10万円)
- 下水道施設接続工事への助成10万円
- エコ住宅改修工事費の1/5 (上限20万円)
- エコ住宅設備工事費の1/5 (上限10万円)

【対象住宅】 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅

【条件】

- 工事は、市内に本社を有する法人または個人事業者の施行に限ります。
- 事前の申請が必要です。

住まいを取得したい方

宅地購入

市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。

宅地購入価格の1/10 (上限50万円)

【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で
 - ・住宅を新築するために宅地を購入する場合
 - ・中古住宅を宅地と一緒に購入する場合
- 住宅地の購入費が100万円以上
- 平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

宅地貸付

子育て世帯に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

【対象住宅地】

- ・下熊谷西住宅団地(木次町) 7区画
- ・吉田住宅団地(吉田町) 1区画

【条件】

- ・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯
- ・貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方
- ・年間所得が200万円以上ある方
- ・満20歳以上60歳未満の方
- ・賃貸借契約が確実に履行できる方

子育て世帯

夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

新築住宅に対する雲南市独自の固定資産税の課税免除もあります!

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

市内に新築住宅を取得する際に3~7年間の課税免除を受けることができます。

UIターン者へは空き家改修助成もあります!

【問】 うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

改修工事の1/2 (上限50万円)

※子育て世帯は上限100万円

空き家物件はこちらから

ほっこり雲南 空き家 検索 で検索。

2017 がっしょマシレース

出場者大募集
優勝賞金5万円



【日時】 10月29日(日) 開始式10:55~

【場所】 木次小学校グラウンド

【出場資格】 1チーム5人(女性と小学生以下は1人につき10秒のハンデ)

【参加料】 1チーム5,000円(保険料込み)

【募集締切】 10月13日(金)

※先着順で、規定のチーム数に達し次第締め切ります。

【問い合わせ・申し込み先】 がっしょ祭り実行委員会(木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080

アメリカ国際交流員による料理教室

☎地域振興課 0854-40-1013

国際交流員のダニエル・プロドリックと一緒にアメリカのインディアナ州名物を作りましょう!

【とき】 9月16日(土) 10:00~13:00 【ところ】 西日登交流センター

【内容】 ポーク・テンダーロイン・サンドイッチ(巨大カツサンド)

※講座冒頭でパワーポイント等で料理や文化の解説をします。

【参加費】 500円 【対象】 原則雲南市内にお住まいの高校生以上の方(中学生以下の方は保護者同伴)

【募集定員】 20人 【締切】 9月8日(金)

9月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て教室「絵具でお絵描き」 子育て相談 赤ちゃん教室(大型遊具で遊ぶ・離乳食試食)	6日(休) 8日(金)、22日(金) 13日(休)	9:30~11:30 10:00~16:00 9:30~11:30
子育てサロン			
木馬 (おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30~15:30
よちよち (元久野幼稚園)		2日(土)	9:30~11:30
ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)		4日(月)	9:30~11:30
うしお (海潮交流センター)		8日(金)	9:30~11:30
ぽっぽ (佐世交流センター)		14日(休)	9:30~11:30
地域サークル			
大東 (木馬)		15日(金)	9:30~11:30
佐世 (佐世交流センター)		21日(休)	9:30~11:30
その他			
バス遠足 (10組程度・要予約)		28日(休)	9:30~13:30
大東公園市民体育館駐車場出発			
問い合わせ先▶大東子育て支援センター (あおぞら保育園内) ☎43-9500 地域福祉センターおおぎ ☎43-5610			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会 たんぽぽひろば (誕生会&大塚の種まき) ※9月生まれのお友達はご予約ください たんぽぽひろば (ベビーマッサージ&タッチケア) たんぽぽひろば (絵本の話) ※行事があっても通常利用ができますのでご利用ください。	4日(月) 6日(休) 13日(休) 20日(休)	10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5~6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室 (7~8ヵ月児対象離乳食教室) 試食参観 (12ヵ月~18ヵ月児対象) もぐもぐ教室 (9~11ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ (妊婦さんサロン)	7日(休) 14日(休) 19日(火) 21日(休) 27日(休)	10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	りす・うさぎの日 からだであそぼ! ミュージックケア (年齢不問) リフレクソロジー (産後ケア・マタニティ) (6ヵ月未満) ひよこの日 ウォーキングレッスン 誕生会 整体セルフケア 足もみマッサージ (2~8ヵ月)	6日(休) 8日(金) 14日(休) 15日(金) 21日(休) 25日(月) 28日(休)	10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 13:30~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:30~ (※誕生会予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約)
出前保育			
日登交流センター		13日(休)	10:00~
教室・相談			
木次子育て支援センター	離乳食教室 (5~8ヵ月) ベビーマッサージとママの軽運動 (3~7ヵ月) ベビーマッサージ (3~7ヵ月)	1日(金) 4日(月) 19日(火)	10:30~ (※要予約) 9:30~ (※要予約) 10:00~ (※要予約)
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場 おはなし会 赤ちゃん広場	6日(休) 13日(休) 20日(休)	10:00~10:30 10:00~10:30 10:00~10:30
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン (あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)			
吉田健康福祉センター ミニ運動会		15日(金)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

掛合 支援センター (分室:掛合体育館)			
分室	お話の日 子育て相談日	1日(金) 6日(休)	10:30~11:00 9:30~11:00
好老センター	支援運動会	14日(休) (要予約・メ切り)	9:30~11:00
入間交流センター	おそとであそぼ!! inうなん	27日(休)	10:00~12:00
出前保育			
吉田地区	ミニ運動会	15日(金)	9:30~11:30
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
西幼稚園		20日(休)	9:30~11:00
大東こども園		26日(火)	9:30~11:00
大東保育園		毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで
かもめ保育園		毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで
あおぞら保育園		毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで
加茂こども園		21日(休)	9:30~12:00 (要予約)
たちばら保育園		月曜日~金曜日 (平日)	10:00~(1時間程度)
西日登幼稚園		26日(火)	9:00~10:30
斐伊こども園		28日(休)	9:00~11:00
木次こども園		14日(休)	9:00~10:30
三刀屋こども園		12日(火)	9:00~10:30
三刀屋保育所		14日(休)	9:00~11:30 (要予約)
鍋山幼稚園		12日(火)	9:00~10:30
吉田保育所		21日(休)	9:30~11:30
田井保育所		20日(休)	9:30~11:30
掛合 夢の子園		13日(休)・20日(休)	9:00~11:00
掛合 屋敷試食会		20日(休)	11:00~12:00 (要予約・メ切り)
問い合わせ先▶各園(所)または子ども政策課 ☎0854-40-1044 ※育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内	
三刀屋図書館 「うちの本箱」 (永井隆記念館内) 電話:0854-45-2239 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日、19日(火) おはなし会:2日(土) 10:00~ 三刀屋子育て支援センター 26日(火) 10:00~	
吉田図書館 (吉田交流センター内) 電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日曜日、祝日	掛合図書館センター「陽だまり館」 (掛合交流センター内) 電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021
9月の休館日 毎週月曜日、振替休館:19日(火)、23日(土・祝)、月末整理休館:30日(土)
イベント案内 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

大東図書館 ☎0854-43-6131 (電話受付:月・水・木(祝日は除く) 9:00~17:00)
大東図書館は増改築整備のため、下記の日程で長期休館しています。 期間:平成29年4月1日~平成30年6月頃 皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくをお願いします。 ※本の返却は、図書館隣の「大東健康福祉センター・玄関前」にある返却ポストを利用ください。
イベント案内 ☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方) 休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。 会場:阿用交流センター 図書館 開催日:4日(月)、11日(月) 10:30~ ※参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書館 ☎0854-49-8739
9月の休館日 毎週木曜日、振替休館:1日(金)、18日(月・祝)、23日(土・祝)、月末整理休館:30日(土)
イベント案内 ☆絵本のひろば 12日(火) 10:30~ 乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。

新着の本 (抄)
▼木下昌輝「敵の名は、宮本武蔵」▼佐藤巖太郎「会津執権の栄誉」▼佐藤正午「月の満ち欠け」▼宮内悠介「あとは野となれ大和撫子」▼森 絵都「出会いのおし」▼キャスリーン・フリ「ダメ女たちの人生を変えた奇跡の料理教室」▼榎本博明「『おもてなし』という残酷社会」▼タイムマシンラボ・編著「あたららしい食のシゴト」▼池上 彰「なぜ、世界は『右傾化』するのか?」▼沼田晶弘「『変』なクラスが世界を変える!ぬまっち先生と6年1組の挑戦」▼遠藤雅司「『歴メシ!世界の歴史料理をおいしく食べる』▼蓮池 透「拉致と日本人」▼保阪正康「帝国軍人の弁明 エリート軍人の自伝・回想録を読む」▼志賀 真「『臨終医のないしよ話』▼クリコ「希望のごはん 夫の闘病を支えたおいしい介護食ストーリー」▼上野 正彦「死体鑑定医の告白」▼倍賞千恵子「倍賞千恵子の現場」▼阿川佐和子「パブルノタシナミ 受けて立つわよ、奇る年波」▼瀬戸内寂聴「あなただけじゃないんです」▼星野博美「今日はヒョウ柄を着る日」▼てらい まき「『私、痔主になりました』▼あさの あつこ「さいとう市立さいとう高校野球部③おれが先輩?」▼佐々木 謙「真夏の雷管(道警シリーズ⑧)」▼真保裕一「暗闇のアリア」▼富中 恵「とるとだす(しゃばけ⑩)」▼山本一力「ジョン・マン⑥順風編」▼沼田真祐「影裏」▼長岡弘樹「血縁」

熱帯雲南 2017

熱帯雲南 UNNAN

雲南あすこすコンサート

無料! 赤ちゃんからどうぞ

8/26 (土)



16:30~17:00

①前田晃男・皆川あゆみ×高橋陽香ミニ公演

②高橋陽香サクソフォンコンサート

ピアノ: 嘉戸理香

会場: 八日市交流センター(木次町)

9/2 (土)



16:30~17:30

会場: 長壽寺(吉田町)

String trio SMLコンサート

9/3 (日)



14:00~15:00

会場: 波多交流センター(掛合町)

江角亜弥マリンバコンサート

ピアノ: 小泉裕美

9/9 (土)



14:00~15:00

会場: 冒険の森 7んば(大東町)

金管5重奏コンサート

9/10 (日)



14:00~15:00

会場: みとや世代間交流施設ほほ笑み(三刀屋町)

アンサンブルフェールフルートコンサート

9/17 (日)



14:00~15:00

会場: 加茂交流センター(加茂町)

高根大学声専コンサート

地元ゲスト: エレクトーン奏者LiLiCa

9/23 (土)



13:30~15:30

会場: 日登交流センター(木次町)

①内藤裕敬 演劇ワークショップ

②安田美和子・今岡琴音・木村恵理 オーボエ・クラリネット・ファゴットコンサート

熱帯雲南 UNNAN プレミアム公演

クラシック音楽と演劇の コラボレーション作品

9月24日(日) 14:30(開演) 15:00(開演)

会場: 加茂文化ホール ラメール(大ホール)

料金: 前売一般 3,000円
高校生以下 1,500円(当日は各500円増)

【主催】株式会社 キラキラ雲南
【問】ラメール☎0854-49-8500

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

9月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会9月定例会				
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明・質疑）	1日(金)	9:30～	議 場	
本会議（一般質問）	4日(月)～7日(木)	9:30～		
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	7日(木)	本会議終了後	全員協議会室	
産業建設常任委員会	12日(火)	9:30～		
教育民生常任委員会	13日(水)	9:30～		
総務常任委員会	14日(木)	9:30～		
決算審査特別委員会産業建設分科会	19日(火)	9:30～		
決算審査特別委員会教育民生分科会	20日(水)	9:30～		
決算審査特別委員会総務分科会	21日(木)	9:30～		
予算審査特別委員会・決算審査特別委員会	25日(月)	9:30～		
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	27日(水)	13:30～		議 場

※日程は変更する場合があります。

9月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談			
掛合子育て支援センター	6日(水)	9:30～	
加茂子育て支援センター	11日(月)		
三刀屋子育て支援センター	11日(月)		
大東健康福祉センター	26日(火)		
木次子育て支援センター	29日(金)		
◆妊婦サロン			
大東健康福祉センター	26日(火)	10:00～	
◆離乳食教室			
木次健康福祉センター	12日(火)	9:30～	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(木)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	14日(木)	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	13日(水)	13:00～（3歳児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(木)	13:00～（1歳6ヵ月児）

◆断酒会			
加茂健康福祉センター	4日(月)	19:00～21:00	
吉田ふるさとセンター	7日(木)		
大東地域交流センター	12日(火)		
下熊谷交流センター	18日(月)		
掛合まめなかセンター	20日(水)		
三刀屋健康福祉センター	29日(金)		

◆その他相談			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	6日(水)	14:00～16:00
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067		13日(水)	(要予約) 定員20組
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	7日(木)	10:00～15:00
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		13日(水)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
就業相談会（移動ナースバンク）	ハローワーク雲南	13日(水)	13:00～16:00
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談 いきいきプラザしまね		13日(水)	13:30～15:30
【問】 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920			(要予約)
雲南サロン「陽だまり」		14日(木)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638		28日(木)	
難病サロン「ひまわり」		15日(金)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638			
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00～15:00
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
こころのサロン「つくし」		22日(金)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
アルコールによる困りごと相談		25日(月)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
難病サロン しまね難病相談支援センター		28日(木)	13:30～15:30
【問】 しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510			

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	6、13、20、27日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	23日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは いずれも 0854 です。

映画「たたら侍」上映会

と き 9月3日(日) ①10:00～②14:00～
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)
入 場 料 一般1,800円、大学生・高校生1,500円、中学生・小人(3歳以上)1,000円、シニア(60歳以上)1,100円、障がい者1,000円(介添:1人まで同料金)
 ※映画「たたら侍」支援自治体連絡会特別鑑賞券も使用いただけます。

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

第27回「永井隆平和賞」発表式典

と き 9月10日(日) 13:00～15:30
と ころ 三刀屋文化体育館アスパル
 「永井隆平和賞」受賞者の表彰、最優秀作品の朗読ほか、「永井博士の平和のバラ」の上映等を行います。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

健康ウォーキング教室

と き 9月24日(日) 少雨決行
 8:00集合 8:30スタート
集 合 場 所 サンワーク木次
コ ー ス サンワーク木次～健康の森(東日登経由) 約4kmコース
 ※復路はサンワーク木次まで送迎バス有
対 象 健康で運動ができる方(小学生以下保護者同伴)
参 加 料 一般600円(保険料含む)湯ったり館入浴券付き
 ※雲南市ウォーキング協会会員300円
【問】 サンワーク木次 ☎0854-42-9090

名工探訪2017、今年も開催決定!

～さあ、ものづくりの旅に出よう～

と き 9月30日(土)～10月1日(日)
 9:00～17:00
と ころ 雲南市周辺のものづくり工房・店舗(21カ所)
入 場 料 無料(体験料等は別途必要)
【問】 ふるさと未来希望図プロジェクト
 実行委員会事務局(チェリヴァホール内)
 ☎0854-42-1155

海潮温泉神代神楽の夕べ

出演: 槻屋神楽保持者会
と き 9月9日(土) 19:30開場 20:00開演
と ころ 古代鉄歌謡館
入 場 料 高校生以上500円、中学生以下200円
【問】 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

熱響UNNAN2017「ロマン派症候群」

と き 9月24日(日) 14:30開場 15:00開演
と ころ 加茂文化ホールラメール
入 場 料 一般3,000円、高校生以下1,500円(当日各500円増)
 ※未就学児入場不可、無料託児サービス有(要予約・9/15申込締切)
作・演出: 内藤裕敬(南河内万歳一座)
音楽監修・ピアノ演奏: 仲道郁代
出演: 松永玲子(劇団ナイロン100℃)・坂口修一
演奏: 仲道郁代(ピアノ)・川久保賜紀(ヴァイオリン)・加藤文枝(チェロ)
【問】 ラメール ☎0854-49-8500

UNNANアートスタート2017 遊びでからだところを育てる「遊育計画」

出演: コンドルズ(近藤良平・鎌倉道彦・ぎたろー・古賀剛・橋爪利博・山本光二郎)
と き 10月1日(日) 13:30開場 14:00開演
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)
入 場 料 大人2,000円、子ども1,000円(当日各500円増)
 ※3歳以下無料、ただし座席を有する場合は有料
 ※全席自由
【問】 UNNANアートスタート実行委員会
 (チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

9月30日(土)15:00～17:00
ワークショップ「コンドルズと踊ろう！」
参加料: 無料 **講師:** コンドルズ
参加対象: 小学生以上～大人 だれでもOK
 (親子・ご家族・お一人も大歓迎) ※要申込